

CITIZEN

2016年度（平成29年3月期）

通期決算説明会

シチズン時計株式会社

2017年5月12日

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。なお、億円未満は切り捨てになっています。

決算のポイント

■ 2016年度通期実績

- ・ 時計市場の低迷と円高の影響を受け減収減益
（国内販売の減速、ムーブメント需要の減退）
- ・ 繰延税金資産の計上が想定を上回り、当期純利益は増益

■ 2017年度通期連結業績予想

- ・ 主力事業である時計事業と工作機械事業の回復により増収増益の予想
- ・ 予想為替レートは1US\$=110円、1€ = 120円

2016年度 通期連結業績概要

(単位:億円)	2015年度	2016年度	前年同期比	
	実績	実績	増減率	増減額
売上高	3,482	3,125	▲10.3%	▲357
営業利益	304	215	▲29.4%	▲89
営業利益率	8.7%	6.9%	-	-
経常利益	306	219	▲28.2%	▲86
親会社株主に帰属 する当期純利益	132	165	+25.5%	+33
為替レート	¥120/USD ¥132/EUR	¥109/USD ¥119/EUR	-	

為替の影響	売上高	営業利益
USD	+13.0億円	+3.0億円
EUR	+2.0億円	+0.7億円

(1円の円安 年間)

セグメント別業績推移 売上高

(単位:億円)	2015年度	2016年度	前年同期比	
	実績	実績	増減率	増減額
時計事業	1,812	1,636	▲ 9.7%	▲176
工作機械事業	515	496	▲ 3.5%	▲ 18
デバイス事業	806	694	▲13.9%	▲111
電子機器事業	233	217	▲ 6.8%	▲ 15
その他の事業	115	80	▲30.4%	▲ 34
合 計	3,482	3,125	▲10.3%	▲357

セグメント別業績推移 営業利益

			2015年度	2016年度	前年同期比	
(単位:億円、%:営業利益率)			実績	実績	増減率	増減額
時	計	事業	205 (11.4%)	144 (8.9%)	▲29.6%	▲60
工	作	機械事業	71 (13.9%)	64 (12.9%)	▲10.4%	▲ 7
デ	バ	イス事業	68 (8.5%)	39 (5.7%)	▲42.1%	▲28
電	子	機器事業	3 (1.5%)	5 (2.3%)	+47.9%	+ 1
そ	の	他の事業	▲ 5 (▲4.7%)	3 (4.2%)	-	+ 8
消	去	又は全社	▲39	▲42	-	-
合		計	304 (8.7%)	215 (6.9%)	▲29.4%	▲89

2017年度 通期連結業績予想

(単位:億円)	2016年度	2017年度	前年同期比	
	実績	予想	増減率	増減額
売上高	3,125	3,200	+ 2.4%	+75
営業利益	215	235	+ 9.3%	+20
営業利益率	6.9%	7.3%	-	-
経常利益	219	245	+11.4%	+26
親会社株主に帰属 する当期純利益	165	160	▲ 3.5%	▲ 5
為替レート	¥109/USD ¥119/EUR	¥110/USD ¥120/EUR	-	

セグメント別 通期業績予想

売上高

(単位:億円、%:営業利益率)

	2016	2017	前年同期比	
	通期実績	通期予想	増減率	増減額
時 計 事 業	1,636	1,720	+ 5.1%	+84
工 作 機 械 事 業	496	530	+ 6.7%	+34
デ バ イ ス 事 業	694	660	▲ 5.0%	▲34
電 子 機 器 事 業	217	220	+ 1.0%	+ 3
そ の 他 の 事 業	80	70	▲12.6%	▲10
合 計	3,125	3,200	+ 2.4%	+75

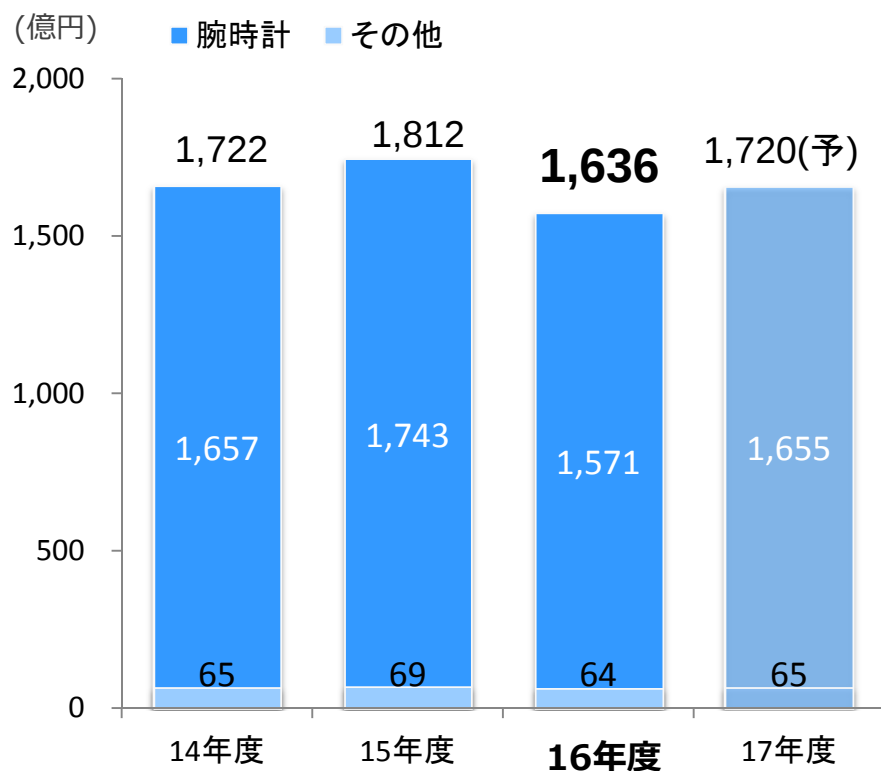
営業利益

時 計 事 業	144 (8.9%)	160 (9.3%)	+10.4%	+16
工 作 機 械 事 業	64 (12.9%)	75 (14.2%)	+17.1%	+11
デ バ イ ス 事 業	39 (5.7%)	42 (6.4%)	+ 5.4%	+ 3
電 子 機 器 事 業	5 (2.3%)	8 (3.6%)	+57.8%	+ 3
そ の 他 の 事 業	3 (4.2%)	3 (4.3%)	▲11.6%	0
消 去 又 は 全 社	▲42	▲53	-	▲11
合 計	215 (6.9%)	235 (7.3%)	+ 9.3%	+20

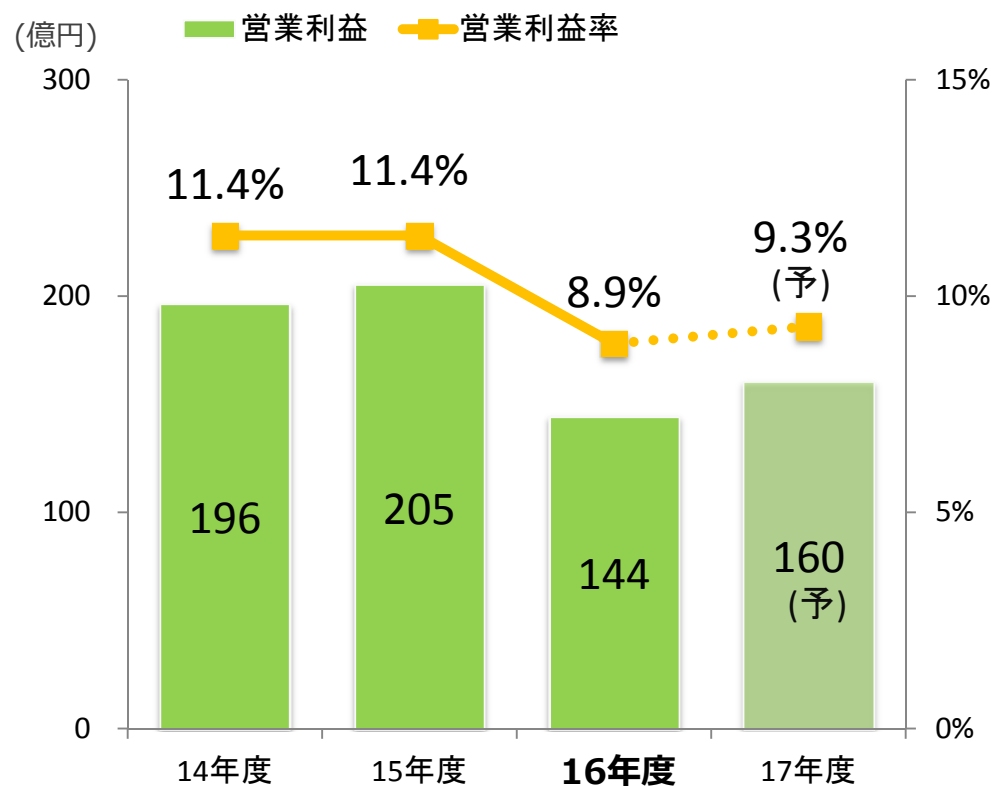
時計事業 通期業績推移

- ・国内市場は、インバウンド需要の縮小及び内需の伸び悩みが継続
- ・海外市場は、一部に緩やかな改善が見られるも、円高の影響もあり低迷
- ・ムーブメント販売は、時計市場全体の低迷や製品ミックスの変化による単価減少の影響を受け、減収

売上高



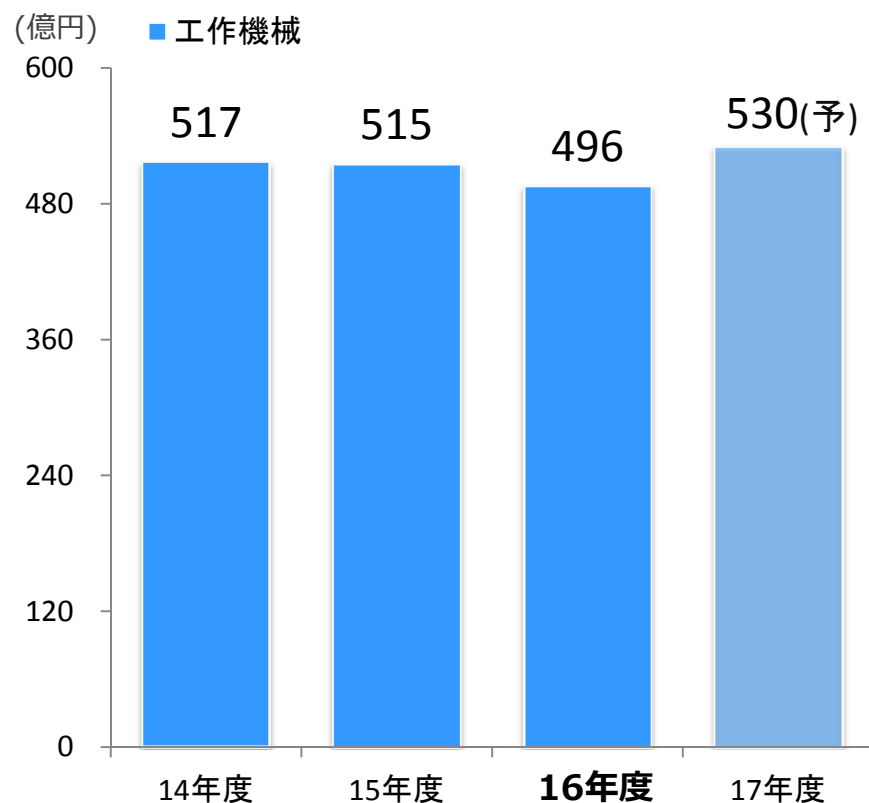
営業利益



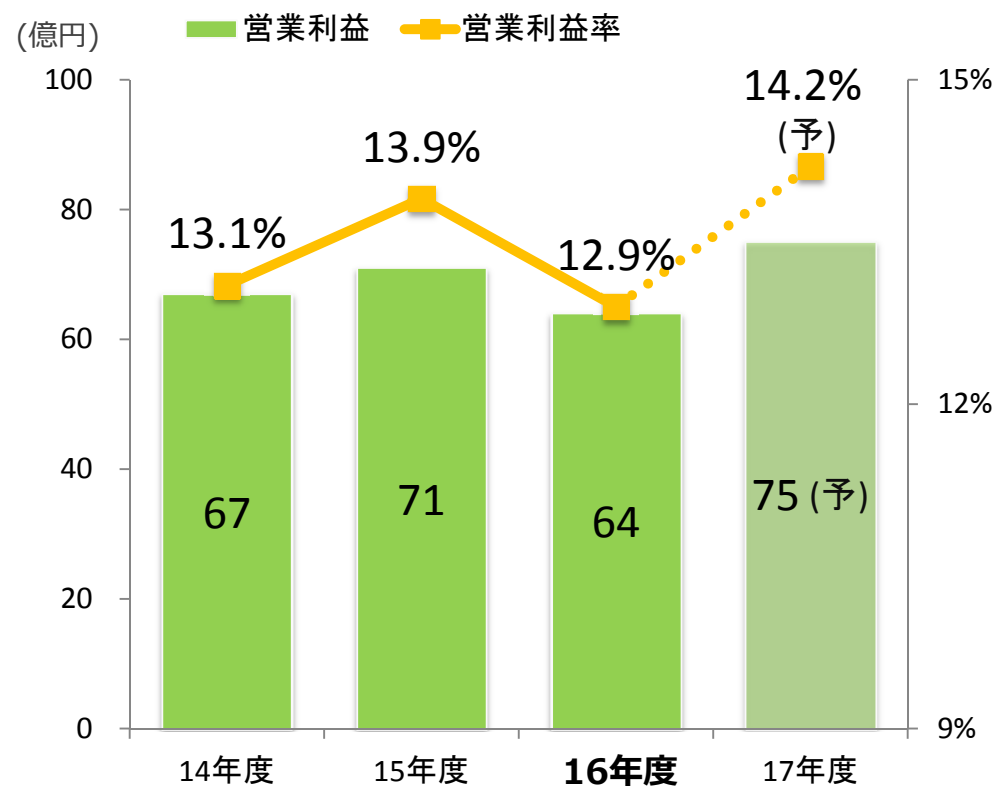
工作機械事業 通期業績推移

- ・国内市場は、自動車関連等を中心に堅調に推移するも、設備投資を抑える動きもあり減収
- ・米州市場は、政策動向に対する様子見から設備投資に慎重な姿勢が継続
- ・欧州市場は、ドイツやイタリアでの販売が堅調に推移し、前年並みを維持
- ・アジア市場は、上期の大口出荷が寄与した他、中国等で受注に底打ち感

売上高



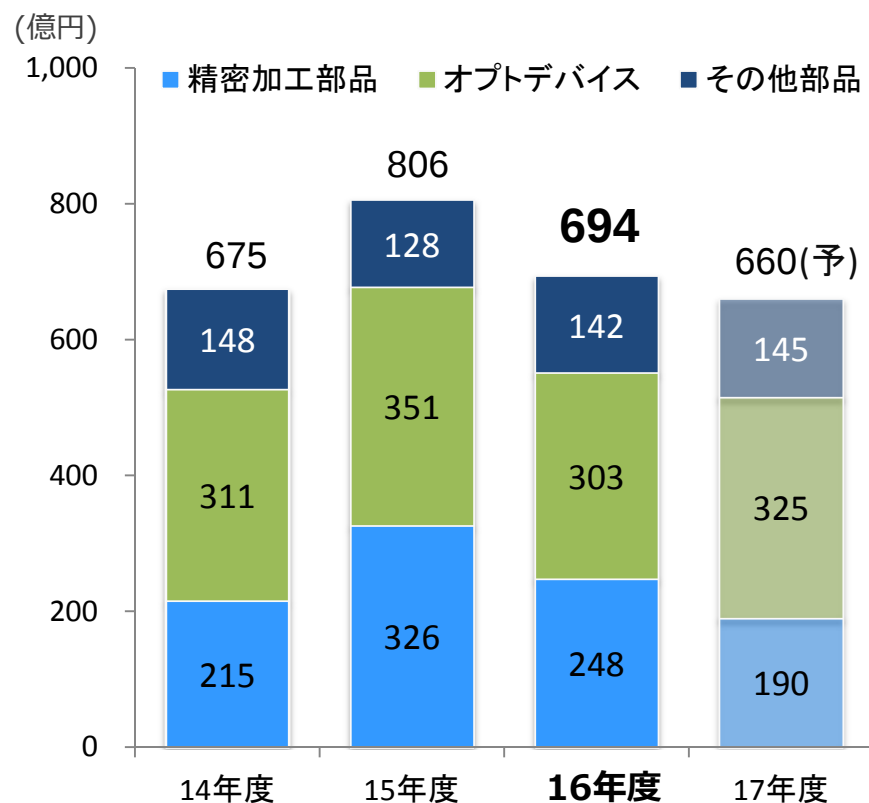
営業利益



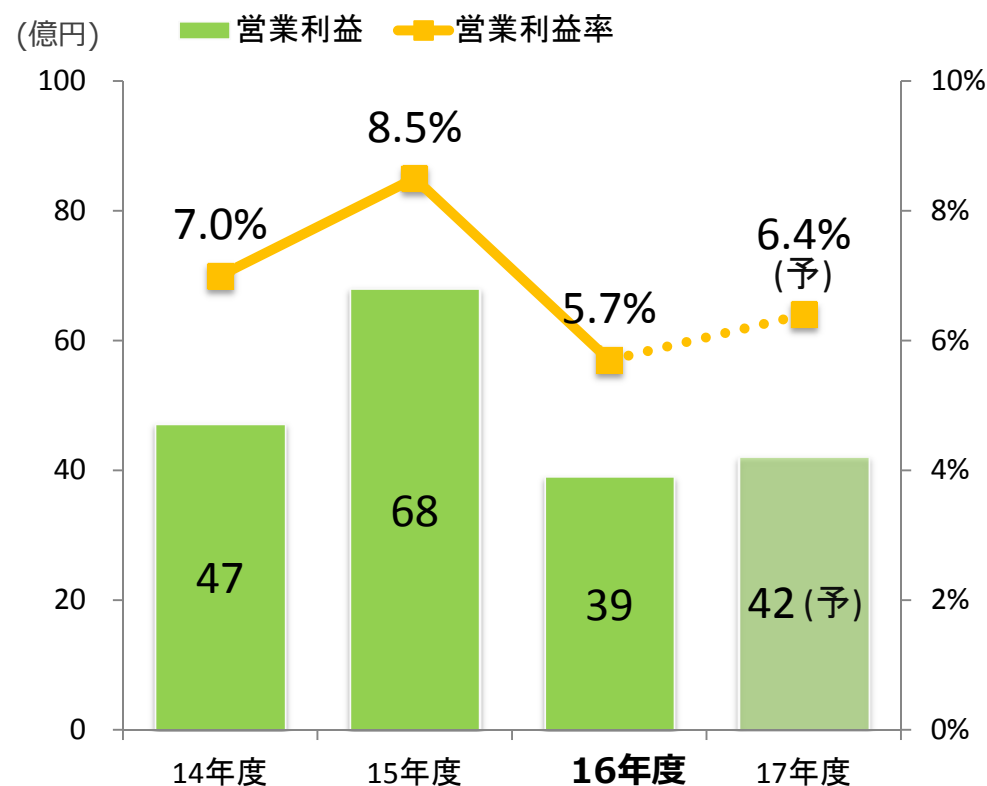
デバイス事業 通期業績推移

- ・精密加工部品は、新製品効果が一巡したものの、自動車部品とスイッチは好調に推移
- ・オプトデバイスは、需要の拡大が続く中、競争環境の激化と円高の影響を受け落ち込み
- ・その他の部品は、主要製品の水晶振動子と強誘電性液晶マイクロディスプレイがともに低迷

売上高



営業利益



CITIZEN

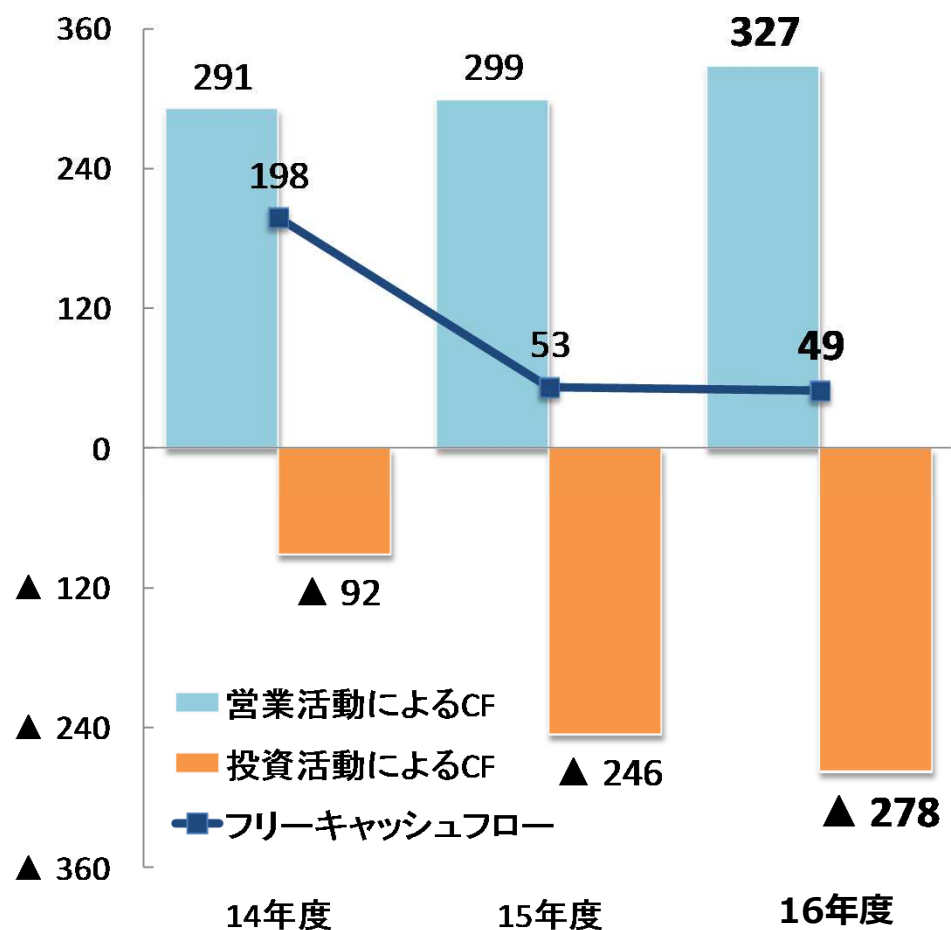
貸借対照表

参考資料

(単位：億円)		2016年 3月末	2017年 3月末	前年度 末比 増減額	(単位：億円)		2016年 3月末	2017年 3月末	前年度 末比 増減額
流動資産		2,705	2,418	▲287	負債		1,689	1,466	▲223
	現金及び預金	993	807	▲186		有利子負債	674	530	▲144
	棚卸資産	891	843	▲48					
固定資産		1,359	1,540	+181	純資産		2,374	2,492	+117
	無形固定資産	65	135	+70		株主資本	2,159	2,271	+112
資産合計		4,064	3,958	▲105	負債・純資産合計		4,064	3,958	▲105

キャッシュフロー計算書

参考資料

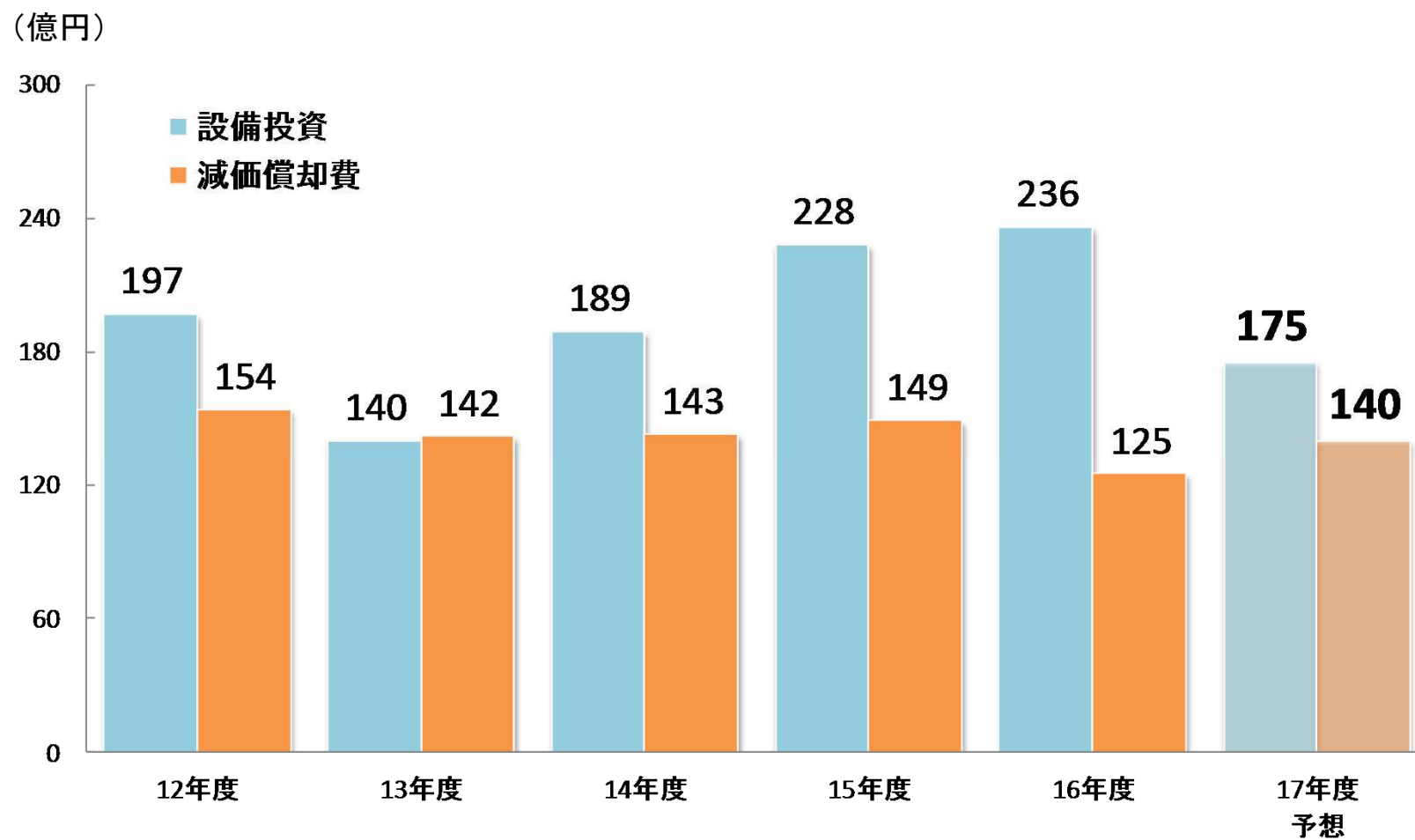


(単位：億円)

	15 通期	16 通期	前年 同期比 増減額
営業活動に よる C F	299	327	+ 28
投資活動に よる C F	▲246	▲278	▲ 32
フリーキャッ シュフロー	53	49	▲ 4
財務活動に よる C F	▲122	▲206	▲ 84
現金及び現金 同 等 物 残 高	950	778	▲171

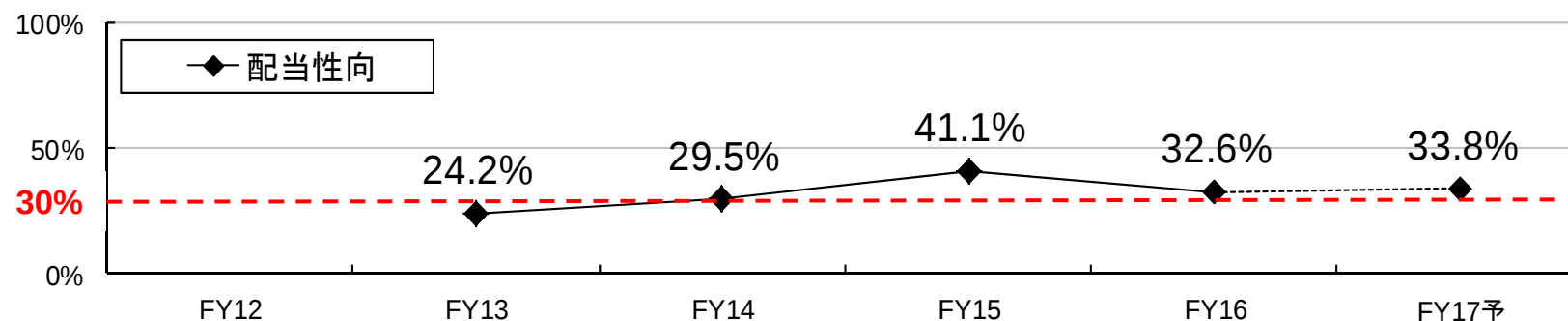
設備投資・減価償却費

参考資料



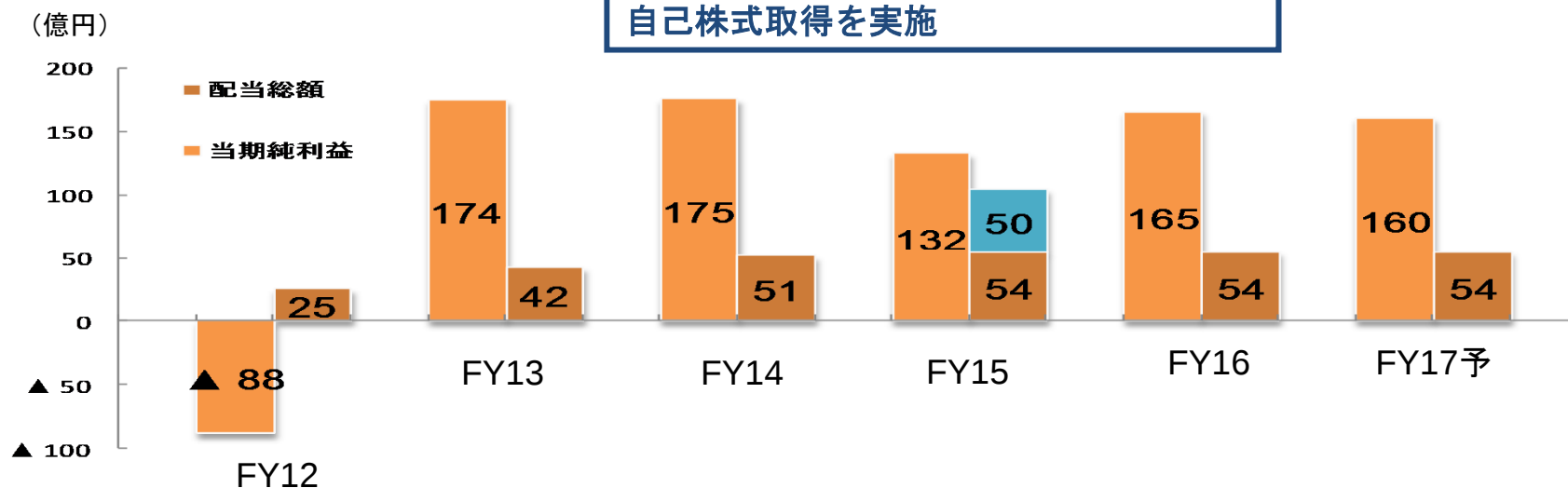
株主還元

参考資料



一株当たり
配当金
(年間)

8.00円	13.00円	16.00円	17.00円	17.00円	17.00円予想
-------	--------	--------	--------	--------	----------



ROE/ROA

参考資料

